

有機性資源循環システムの成立条件とチェックリスト

福島県農業試験場経営部
平成17年度試験成績概要

1 部門名 農業経営－その他－流通・農業組織・資源利用
分類コード 15-99-33556500

2 担当者 宮島聡

3 要 旨

環境と調和した資源循環型農業を推進するためには地域資源循環システムの確立が重要となることから、堆肥生産施設を核とした家畜ふん尿や労働力などの地域資源を効率的に活用する有機性資源循環利用システムの策定と成立条件を明らかにするとともにチェックリストの作成を行った。

（１）共同利用堆肥生産施設を核とした有機性資源循環システムは、畜産系と農業系の資源を堆肥という資源にする製造分野、及び堆肥にまつわる成分や利用法、利用効果といった情報分野、並びに関係者間の堆肥利用を通じた交流分野において活動する仕組みである。

（２）有機性資源循環システムが成立するためには、個別循環の仕組みを共同利用堆肥生産施設に取り込むことや堆肥利用者に目的意識を持たせること、さらに生産施設運営に関する情報を関係者が共有することが条件となる。

4 その他の資料など

なし